



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町 5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2019年7月月会報

第365号

主 題 ・ 標 語

国際会長(I P) Jennifer Jones (オーストラリア)

主 題 より良い明日のために今日を築く Building today for a better tomorrow

標 語 さあ動こう On the MOVE!

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之(東京多摩みなみ)

主 題 アクション! Action!

標 語 誇りと喜びをもって With pride and Pleasure

西日本区理事(RD) 戸所岩雄(彦根シャトー)

主 題 風となれ、光となれ

副 題 こころ豊かにあるために、輝くために

六甲部長 柏原佳子(芦屋)

主 題 スピンネーカーの帆に風を集めて

宝塚クラブ会長 多胡葉子

主 題 ときめきライフをワイズ活動で!

今月のテーマ: キックオフ EMC-MC

まず MC! 新規会員増強と意識向上を図ること。

「メンバー満足度向上」により、メンバーにとって

魅力あるクラブ作りを目指しましょう

牧野 篤文 EMC 事業主任(京都トップス)

日 時 : 2019年7月10日(水)18:30
場 所 : 宝塚ホテル 翡翠
会 費 : 会員 3,100 円 会員以外 3,500 円
ドライバー 長尾 亘 谷川 尚
開会点鐘 青柳美知子直前会長
ワイズソング 全 員
聖書朗読 小林康男
祈 禱 若林成幸
ゲスト・ビジター紹介 青柳美知子直前会長
役員交代式
六甲部部長訪問 柏原佳子部長(芦屋)
会 食
総 会

- 1) 新年度活動方針
- 2) 決算報告
- 3) 予算審議

YMCA 報告
誕生日のお祝い クラブ会長
ニコニコファンド
閉会点鐘 多胡葉子会長

2019~2020

役 員

会長 多胡 葉子 直前会 青柳 美知子
副会長 石田 由美子
書記 若林 成幸
会計 小林 康男 堀江 裕一 吉田 明
会計監査 加藤 光信 今田 和子
連絡主事 谷川 尚
メネット連絡 福田素子
六甲部地域・環境主査 青柳 美知子

誕生日

該当者なし

6

月

実

績

例会出席者数 41 名
在籍会員数 22 名
出席会員数 20 名
出 席 率 90.9 %
メイクアップ(内数) 0 名
メネット 2 名
コメント・孫メット 0名、
ゲスト・ビジター 19 名
例会充足率 186%

BFポイント 6月 0 円
累 計 0 円
にこにこBOX 6月 6,000 円
累 計 81,200 円
ファンド(物品販売) 6,000 円
累 計 62,550 円

聖 句

主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがた一同と共にあるように。
(Ⅱコリント 13 章 13 節)

随 想

礼拝の終わりに「祝祷」という祈りがありますが、そこではこの聖句がよく用いられています。実際パウロも、コリントの教会に宛てた手紙の最後にこの言葉を置いています。パウロの手紙はおそらく教会の集会で読みあげられたので、この祈りが教会員の前で読み上げられることをパウロも意識していたでしょう。

この言葉はまた、「三位一体」の手がかりとしてもよく言及されます。しかしパウロ自身は、三者の関係をどう理解すべきかということよりも、三者の働きが一つであることを強調しているように思われます。

私たちは、聖書を通してイエス・キリストの言葉や行いに触れ、過ちの多い自分が赦され受け入れられていることを知り、また歩むべき方向を示されます。それはまさにキリストからの「恵み」です。その恵みは「神の愛」、神さまが私たちを大事に思ってくださいることのしるしでしょう。しかしその恵みと愛は抽象的なものではなく、キリスト者相互の「交わり」の中で示されるもの、私たちの間に聖霊が働いて実感されるものなのです。

キリストの恵みと神の愛を感じられる「交わり」の場を大事にしていきたいと思います。

辻 学

新年度会長挨拶

ときめきライフをワイズ活動で！ Let's enjoy Y's activity！

第 32 回の会長を引き受けることになりました。今回で 3 回目の会長職です。



今年度はいろんな意味で気持ちの切り替えをしていきながらの宝塚ワイズの活動になります。昨年度より S&C（選択と集中）委員会を立ち上げました。

S&C で協議されている内容は第一例会場として使用していた宝塚ホテルの移転に伴う諸事情。そして長年宝塚ワイズ地域活動の目玉としてのチャリティバザー、キャロルを歌うタベ、ジャガイモファンド事業などに関してです。これらは経済的事情、そして宝塚ワイズのメンバーの高齢化が主な足枷に繋がっています。

会長標語は私たち歳を重ねてもワイズ活動に関わることでトキメキの日々を過ごすことができ、ワクワク感が実践できるとの思いが込められています。宝塚ワイズならではのメンバー一人一人の叡智の結晶で新しい発想で活動の広がりをと願っています。この一年間サポートをどうぞよろしくお願いいたします。

多胡 葉子

6 月第1例会報告

6 月例会は今期最後の例会ということで通常の事業報告と辻建ワイズ追悼を兼ねて 2 部構成で行われた。時間通り青柳会長の開会点鐘によって始まった。洗練された構成と司会で笑い、涙、映像、カラオケなど出席者総数 41 名の盛大な例会となり、宝塚クラブが誇る全てが凝縮されたような素晴らしい時間を共有することが出来た。



辻先生を忍ぶに相応しい祈祷や讃美歌と共にスクリーンに投影された大島教会の様子は改めて辻先生を忍ぶ瞬間となった。先生のご長男、辻 学氏の親子のエピソードは家族ならではの辻先生の生活ぶり、ご趣味、日常生活のご様子など、ユーモアを交えて共有して下さり親しみを覚えた。宝塚ワイズメンズクラブが先生の心のふるさとだったというお言葉はとても印象的だった。

先生とのかかわりのあった方々から追悼のお言葉は次の通り。

大林正治元ワイズ(宝塚クラブ発足の貢献、阪神大震災の時の支援)、水野雄二神戸ポートクラブ会長(宝塚クラブ発足に繋がった出会い、大島教会訪問の思い出)、今西時子元メネット(故今西ワイズと辻先生とのエピソード、カラオケ大好き)など。

そして太田直宏 YMCA せとうち総主事が YMCA のブランディングに関する先生の所感とお手紙を紹介され、先生が真剣に YMCA とワイズメンズクラブの将来の展望を述べられているものだったと感じた。

最後は会場がカラオケの舞台となり、若林メン、長尾メン、石井道信氏(長尾ワイズ友人)、松田任世様(ジーンズアロハ主宰)の伴奏と歌に合わせて全員が北上夜曲(先生の十八番)を歌ったが、もの悲しい曲を歌うにつれて胸が詰まった。「辻先生、天国にこの声が届いていますか？」と心の中でつぶやくと同時に石田ドライバーの声が「先生、私たちの声が聞こえますか？安らかに」と会場いっぱいに響き渡った。天国と会場が一体となった悲しさと懐かしさがこみ上げる一瞬であった。

例会再開:YMCA ニュース;YMCA 大会についての説明と YMCA リーダーの活動報告三田子ども発達支援センターニュース発表若林書記が年間実施事業総括報告書サマリーを発表した。

続いて Happy Birthday と Newlywed(小林メン)を祝った。青柳会長が一年間の感謝を述べる最終挨拶で閉会点鐘となった。涙と笑いの入り混じる今期の最終例会だったがいつまでも先生の思い出が全員の胸に残る夜であり素晴らしい追悼例会となった。

杉谷和代

6月第2例会報告

6 月 19 日 (水) 18:30 から西公民館にて 6 月第 2 例会が行われた。青柳会長・吉田・長尾・小林・堀江・福家・多胡・鯖尻・福田宏・今田・石田・若林各メン計 12 名が出席した。議事要旨は次の通り。

1. 7 月例会の運営

7 月例会は新年度のキックオフ。役員交代式に続き年次総会を行い、新年度活動方針・2018 年度決算・2019 年度予算の承認を求める。また、六甲部部長訪問日として柏原部長の挨拶をしていただく。

2. 次期活動方針・委員会構成等

多胡次期会長から、次期活動方針(骨子)の概略説明と諸委員会構成員の最終案が示された。2つの委員長ポストに関し修正意見があり、会計は小林メン、EMC は鯖尻メンとすることを了承した。また、クラブで検討中の「集中と選択」の動向、現宝塚ホテルの閉鎖に伴う例会会場の確保や例会運営方法の変更など、移行期の対応が求められることを共有した。詳細は 7 月総会等において協議する。

3. リーダー記念品贈呈式

宝塚クラブ創立 30 周年記念事業として西宮 YMCA リーダー会に対し 15 万円を贈呈するとしていたが、ようやくリーダー会が希望する品目が決まり、7 月例会において贈呈式を行うことになった。例会にはリーダー 2 名を招待する。

4. 六甲部第 1 回評議会

六甲部評議会が 7 月 6 日 (土) 13 時から、阪急岡本駅近くのドンク3階ホールにて開催される。会費 4000 円。出席予定者は、福田宏・鯖尻・今田・石田・若林・長尾・多胡・青柳・武田 計 9 名。本日の欠席者には青柳会長から問い合わせて貰う。

5. 第 22 回西日本区大会(京都)

西日本区大会が 6 月 22～23 日京都ロームシアターを中心に行われる。出席予定者は、石田・今田・鯖尻・長尾・福家・堀江・福田宏・多胡・青柳。計 9 名。

DBC 鹿児島クラブ(3 名参加)と 22 日夕の食卓を囲んで交流会を行う。宝塚のお土産(炭酸煎餅)を準備。

6. 第 28 回アジア太平洋地域大会(仙台)

アジア大会が 7 月 19～21 日仙台市にて開催される。

出席予定者は、青柳・多胡・石田・武田。計 4 名。

7. 決算見込と次年度会計予算

吉田メンから 2018 年度収支見(見込)と 2019 年度予算について説明があった。次年度は例会会場変更や「選択と集中」の動向等、不確定要素が想定されることを理解しつつ意見交換し予算の骨格を協議し、さらに総会において審議することを了承した。

8. ブリテン7月号

長尾メンからブリテン編集の説明があった。「今月の聖書」は辻先生に代わり嶺重 淑先生に依頼していたが、新年度から、奇数月は辻 学先生、偶数月は金田俊郎先生の執筆が決まった旨、報告があり感謝を持ってこれを了承した。また、紙面づくりに関し、編集作業に負担が掛からないような工夫を施すなどの説明があり、記載するデータ、寄稿分担、編集日程を確認した。

9. その他

自立の家では、毎年 8 月下旬に西宮 YMCA リーダー会による「デーキャンプ」が行われており、当クラブの有志も応援してきたが、今夏はリーダー不足のため中止の公算が強まった。その為、自立の家から当クラブに代行を求めたいとの打診があった。多胡メンを中心に CS 委員会で検討してもらうこととなった。

書 記 若林成幸

西日本区大会報告

西日本区大会に出席して ～3つの利点～

？/！ マークの西日本区大会。どのような内容かと期待半分で参加した。

会議場であるロームシアターに着いた途端？ プログラムがないので、携帯に QR コードを読み取って会の流れをつかんでください？ エツ？いくら QR コードを読み取っても上手くいかない。まずそこで？ 懇親会はアジア大会でも使われたウエスティンホテルの大広間。真ん中の舞台を囲んでテーブルが置かれクラブごとにテーブルに着いた。



約700人が参加されていたとのこと。自由に歩き回り、それぞれが交流を深めることをメインとした懇親会だった。私は過日宝塚チャリティバザーのためにチケットを購入してくださっていたワイズの方々を探し回り、14 人の方々にラッキー賞品を配り歩き、まずその交流を楽しんだ。

一年ぶりにお目に掛かる方々も懐かしい。その一人で、鳥取ワイズの草野章次ワイズ。彼はお住いは浜松、しかしメンバー登録は鳥取クラブ。このような大会には必ず参加されて声かけをしてくださるお一人。従兄弟の草野旦氏(宝塚歌劇団の演出家)が宝塚に。との話から彼の紹介で 9 月の例会のスピーカーとして出席してくださる交渉が成立。また、12 月にはクリスマス例会を土佐堀クラブ(工藤義正会長)、大阪センテニアルクラブ(中村茂高会長)と3クラブ合同例会を宝塚ホテルで開催する話を取り付けた。

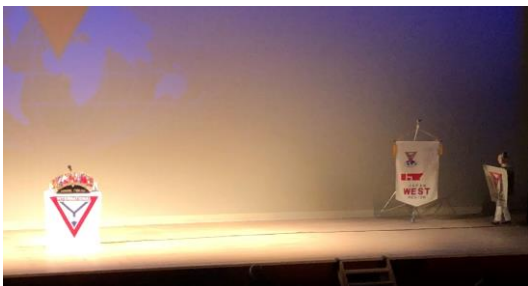
自由に歩き回っての交流の懇親会は私にとってはこのように 3 つの利点をもたらせてくださった懇親会であった。

会 長 多胡 葉子

西日本区大会出席



(辻 建ワイズも天上から参加)



その日は誰と連れ立って行くのではなく、普段忘れっぽい私一人で、宝塚クラブのバナーと鹿児島クラブ用のお菓子の包みをしっかり抱えて緊張して家を出た。

ワイズ生活初めての事が目白押しの今日、一つ目は代議員会出席だ。会場は京都国際交流会館だ。地下鉄蹴上駅で降りると Y'ズ仲間に次々出迎え、ほっとした。深い緑に囲まれた、なるほど立派な建物だ。西日本区の総会としてあるので、

私はまるで、借りてきた猫状態だが、宝塚クラブ代表と思えば身がひきしまった。お昼のお弁当もそこそこに大会会場のロームシアター京都に移動した。

そこも何と大きな劇場で、着くなり早速その本格的な広い劇場の舞台裏に各会長全員が座らされて開会を待った。お世話下さる京都ツービークラブの皆さんはまるでプロスタッフ並みだ。良く準備された指示に従って会長のバナーセレモニーが進み、私も、ライトに照らされながら、何とか無事に任を終える事が出来た。遠藤通寛理事が一人一人を握手で迎えて下さり、大勢の中で、一人一人が大切にされている事が感じられ、感動した。クラブの皆さんの席に戻ったとたん、一年の任を終えられた感謝と支えて下さった皆さんの事を思い胸がいっぱいになり、佇んだ。

直前会長 青柳美知子

国際・交流事業主任揃い踏み

2016 年 8 月、台北で開催された国際大会会場が迎賓館とも言われる圓山大飯店(The Grand Hotel)でした。広いロビー正面には宝塚大劇場舞台を思わせる大階段があり、その時参加していた歴代主任 6 名が思わずスターの様にポーズを撮って撮影したのが恒例の揃い踏みの最初でした。



それ以降部会、大会で続けて来ましたが今回の京都では 9 年間の主任が揃い交流の糸は繋がっています。全員の共通した思いは「交流こそワイズの楽しさ」でワイズ活動の原点であり推進力であり特典であると言う事です。大会の形は変化してくるでしょうがこの揃い踏みは私たちの絆として変わらないものでありたいと願っています。

石田 由美子

第 22 回西日本区大会に参加して



歴代の中で、最も情報の少ない、西日本区大会であった。当日の会場に於いても、情報は得られず、参加者、プログラムの進行等の把握も困難であった。場所を移動しての懇親会は舞台が会場の中心に設置されたのは、新たな試みであり、新鮮さを覚えた。

高齢化につれ、断捨離の時代、ペーパーレスも悪くないと思われる一面も伺えた。今後の課題かもしれない。我がクラブに数多くの賞が授与されたのは、それぞれの活動が評価された結果だろうし、喜びであると同時に勇気が与えられた。

福田宏子

今年も鹿児島クラブとの DBC

交流が深まる素敵な懇親会でした。普段は遠いこともありメールやブリテンの交換ですが、去年の六甲部部会やキャロルを歌う夕べに鹿児島クラブの松永英明会長が来て下さって素敵な交流ができました。こうして会っているお話しで DBC の交流が深まっていく幸せを感じることが出来ました。来期は松永英明ワイズが九州部部長と伺っています。これからもまめにメールして交流を深めていきたいと思います。

鯖尻佳子

西日本区大会は、今回の参加で2度目です。今年も、参加者があまりにも沢山の人たちで溢れていること、醸し出されるエネルギーが普通でないこと、そしてお料理のすばらしさに圧倒されました。

新規会員目標が、あまりに膨大な計画であることにも恐れ入っています。

福家清美





1. 国際協力募金感謝

宝塚ワイズの年度決算にあたり、今年も国際協力募金として、100,000円をささげていただきました。感謝いたします。神戸YMCA国際協力募金は、アジアを中心としたYMCAの地域奉仕活動や日本のYMCAと現地のYMCAが協力して行う活動、他の民間団体を通じて人々のために用いられます。また災害復興支援や今年度はチェンマイYMCAと協力してラオス地域の青少年育成のためのワークキャンプを行っていきます。また例会の際にも報告の機会を設けていきます。今後ともご支援よろしくお願い致します。

2. ユースリーダー支援感謝

宝塚の地域では、西宮YMCAのリーダーが中心になって野外活動の運営を行っており、幼児・小学生が日曜や長期休みに自然のフィールドで思い切り遊び感じ学び育つ機会を持っています。この度、宝塚ワイズメンズクラブ 30 周年を記念し、リーダーへの支援をいただくことになったこと、感謝申し上げます。7月の例会ではリーダーからの感謝の言葉と活動報告をさせていただきますので、よろしくお願い致します。

3. YMCA会費納入のお願い

ワイズの皆様は、西日本区定款第3条の2項にあるように、YMCAの会員になっていただくこととなっています。YMCAは年度が4月始まりとなっていますので、まだ入会されていない方、新年度の更新を済まされていない方は、会費納入をお願いします。会員活動の主旨はまた7月例会で説明の時間を取らせていただきますが、年会費は1年間 10,000 円(維持会員)からとなっています。何卒ご協力よろしくお願い致します。

年会費納入のお願い

2019/20 年度 前期(7月～12月)会費の納入をお願いいたします。

金 額 20,000 円(青年会費は 10,000 円)
(銀行振込の場合)

銀行名 三菱 UFJ 銀行宝塚中山支店
口座番号 普通預金 4585836
口座名 宝塚ワイズメンズクラブ
(会計 小林康男)

2019-2020 宝塚ワイズメンズクラブ 事業・特別事業

事業委員		(委員長)		
	Yサ・ユース	武田 壽子	西川 勝久	
	地域・環境	青柳 美知子	風早 寿郎	井上 聖
	EMC	若林 成幸	鯖尻 佳子	
	広報・ブリテン	長尾 亘	福家 清美	重松 えみり
	交流・ファン	福田 宏子	石田由美子	杉谷 和代
特別		(委員長)		
事業委員	NGO 連絡協議会	鯖尻 佳子	堀江 裕一	福家 清美
	じゃがいも	小林 康男	吉田 明	風早寿郎
	市民クリスマス	若林 成幸	吉田 明	長尾 亘
	〃	多胡 葉子	石田由美子	